

岩見沢緑陵高等学校

【学校概要】

本校は1974年に開校し、その名の通り緑に囲まれた岩見沢市立の高校です。2002年に商業科を情報コミュニケーション科に転科し、2016年に普通科には普通コースに加えスポーツ総合コースを、情報コミュニケーション科にはそれまであった情報科学コース・情報経済コースに加え、情報会計コースをそれぞれ新設しました。本校の特徴として、学習活動だけではなく学校祭や体育祭等の学校行事に力を入れており、生徒の満足度も非常に高い点にあります。特に、学校祭は3日間で行われ、各クラスの仮装アピールやステージ発表、スタンドグラス作成などがあり、非常に充実した内容になっています。また、このコロナ禍であっても生徒会が中心となり、行事の中止を選択するのではなく、従来の内容から今出来ることを新たに考え、新しい形の学校行事を成功させたところです。部活動も盛んで運動系・文化系問わず多くの部活動が全道大会に出場し、そのうちいくつかは全国大会にも進出しています。卒業後の進路も多様で、これまで11,000人以上の卒業生を輩出しています。

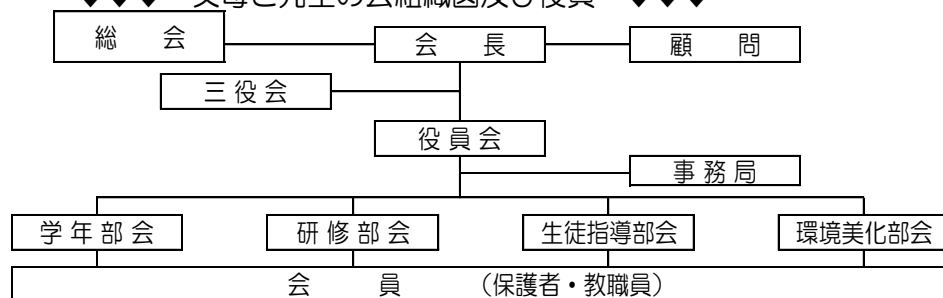


以上のように、「行事を大切に生徒会活動が充実している学校」「部活動が活発な学校」「進路目標が実現できる学校」この3つが本校の特色であり、『緑陵ブランド』と呼ばれる本校の魅力になっています。

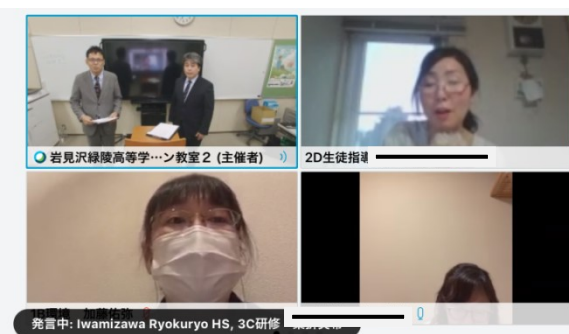
【PTA事業について】

本校のPTA活動は下図のような組織になっています。また、「父母と先生の会」以外に「教育環境整備期成会」があり、校舎整備の促進や国際交流事業の推進をはかっています。特に、国際交流事業においては、毎年1月に1泊11日の日程で、オーストラリアへ海外体験研修旅行を実施しています。国際理解や英語学習だけではなく、異文化に接することで、多様な価値観を許容し、生徒が自ら変化していく姿が見られる特徴的な活動です。「父母と先生の会」の活動としては、学校祭におけるPTAバザーのお手伝いや花壇整備、交通安全指導などがあります。例年9月にはPTA研修旅行なども行っています。昨年度に続き今年度も、殆どの行事ができていない状況ではありますが、オンラインによる幹事会など、出来ることを模索しながらのPTA活動となっています。

◆◆◆ 父母と先生の会組織図及び役員 ◆◆◆



<教職員による花壇整備の様子>



<オンラインによるPTA幹事会の様子>



<PTA総会 役員紹介の様子>